

## 日本からの馬の輸入のための家畜衛生条件(仮訳)

### 1 一般条件

- 1.1 輸入馬は、有効な「輸入許可証」を携帯しなければならない。当該許可証は、輸入する州の Australia Quarantine and Inspection Service (以下AQIS) から入手できる。
- 1.2 輸入馬は、認証された施設で少なくとも 21 日間の輸出前の検疫 (以下「出国検疫」) を実施されなければならない。出国検疫施設はAQIS基準を充足し、輸出国獣医当局により認証されなければならない。AQIS基準は別紙1。
- 1.3 母馬とともに輸送される離乳していない6ヶ月未満の子馬を除く輸入馬は、獣医官が発行した動物衛生証明書を携帯しなければならない。獣医官は家畜衛生検査及び/又は公衆衛生検査を行い、OIEが規定する証明書を発行するにふさわしい、輸出国獣医当局により任命された獣医師であること。証明書はページ毎に公印がスタンプされること。1ヶ月未満の子馬の輸入は出来ない。
- 1.4 動物衛生証明書は、国際獣疫事務局 (OIE) 動物衛生規約の証明書様式 No.6 に適合させること。証明書には発行機関名、馬の識別、馬の飼養施設、輸出者及び輸入者、仕向先及び輸送方法の詳細が記載されていること。証明書は英語により記載され、証明する獣医官が理解できる言語であること。
- 1.5 正規の証明書なしに豪州に輸入された場合あるいはこれら条件を充足していない場合は、当該動物及び接触のあった動物は検疫下に留め置かれあるいは輸入者の負担で輸出国に返送される。
- 1.6 輸入者あるいは輸入代理人は、オーストラリア人であることを原則とし、AQIS職員と接触できる人物として登録されていること。
- 1.7 選別、試験、輸送、検疫 (いかなる理由による検疫期間の延長分も含む。) 及び検疫期間中豪州向け輸送中の豪州政府獣医官による管理に係わる費用は豪州政府機関負担ではない。
- 1.8 輸入条件は豪州動植物検疫局長 (以下局長) の決定によりいかなる場合であっても変更もしくは見直されることがある。

## 2 証明事項

母馬とともに輸送される離乳していない6ヶ月未満の子馬を除く輸入馬は公的獣医官によりサインされた家畜衛生証明書を携帯しなければならない。獣医官は公務員の獣医師もしくは輸出国獣医当局により任命された獣医師であること。獣医官は家畜衛生検査及び／又は公衆衛生検査を行い、O I Eが規定する証明書を発行するにふさわしい、輸出国獣医当局により任命された獣医師であること。証明書はページ毎に公印がスタンプされること。1ヶ月未満の子馬の輸入は出来ない。

動物衛生証明書は、国際獣疫事務局（O I E）動物衛生規約の証明書モデル No.6 に適合させること。証明書には発行機関名、馬の識別、馬の飼養施設、輸出者及び輸入者、仕向先及び輸送方法の詳細が記載されていること。証明書は英語により記載され、証明する獣医官が理解できる言語であること。

家畜衛生証明書は次の検査を実施しなければならない。

### 2.1 輸入馬は、輸出前2ヶ月間、継続して飼養されていたこと。

日本は、

- アフリカ馬疫、媾疫、鼻疽、ズーラ病、ベネズエラ脳炎及び水胞性口炎の報告が義務であること。
- アフリカ馬疫又はベネズエラ脳炎のワクチン接種が過去12ヶ月間禁止されていること。
- 過去2年間アフリカ馬疫、媾疫、鼻疽、ズーラ病、ベネズエラ脳炎及び水胞性口炎の発生ないこと。
- ボルナ病とズーラ病の発生が過去12ヶ月間報告されていないこと。
- 日本では過去3ヶ月間馬インフルエンザの発生報告がないこと。及び、施設では馬伝染性子宮炎、仮性皮炎、馬伝染性貧血、馬エーリツヒア症（*Ehrlichia equi* と *E. risticii*）、馬インフルエンザ、馬パラチフス症（*Salmonella abortus equi* 感染症）、馬ウイルス性流産、馬ウイルス性動脈炎、馬ピロプラズマ病、馬痘、日本脳炎、ライム病、狂犬病あるいはその他馬の届け出伝染病が3ヶ月間発生のないこと。

注) 馬ウイルス性流産は、馬ヘルペス1型ウイルスの感染によるものであり、中枢神経性疾病を含む。

### 2.2 馬インフルエンザ

出国検疫期間前6ヶ月の間に、輸入馬は馬インフルエンザに対する認証された不活化ワクチンを接種されること。

- \* (日付け) と (日付け) に4から6週間隔で2回接種、又は、
- \* (日付け) に第1回目の接種が証明されたブースターとして1回接種

注) 上記のうち1つを削除すること。

2.3 輸出検疫前12ヶ月間の間に、輸入馬は日本脳炎に対する認証された不活化ワクチンを接種されること。

2.4 輸入馬は出国検疫期間中ワクチンの接種を受けていないこと。

2.5

\* 輸入馬は妊娠していないこと。又は、

\* 輸入馬は、確認でき得る範囲で、妊娠しているあるいは妊娠している可能性があること。輸入馬は妊娠7ヶ月以下であり、交配後継続して、過去12ヶ月間伝染性子宮炎あるいは馬ウイルス性流産の発生のない施設で飼養されていたこと。

注) 上記のうち1つを削除すること。

2.6 輸出前60日の間に輸入馬は馬伝染性子宮炎の病原体である *Taylorella equigenitalis* に対する試験が次のとおり実施され、結果陰性であること。

5から10日間隔で（日付け）、（日付け）及び（日付け）の3度

—（雄子馬あるいは種牡馬について）陰茎、海綿体部及び尿道突起、又は

—（雌子馬あるいは牝馬については）陰核洞を含む陰核窩から試験材料が採取されること。

及び、（妊娠していない雌子馬及び雌馬について）発情期間中、子宮内膜あるいは子宮頸部から少なくとも1回採取されること。

材料は公的な研究所において細菌培養されること。輸入馬は、検査のための第1回の採材後、自然交配していないこと。

注) 去勢馬の場合には除かれる。

2.7 輸入馬は、AQISの基準に合致し、豪州向け輸出のため繋養するために公的獣医師により認証された輸出検疫施設に、継続して少なくとも21日間繋養されること。

2.8 輸入馬は、出国検疫施設到着後、直ちに獣医官又は獣医官の監督の下に徹底的なダニ寄生の有無が検査され、ダニが寄生していないと判断されること。ダニ検査は、耳、鼻孔、馬体下部の特定部分（腋窩、鼠頸部、下顎部）、会陰、たてがみ及び尾を特に綿密に検査するよう系統的に検査が行われること。

— 出国検疫施設到着時の検査において馬のダニ寄生が認められた場合、直ちに出国検疫施設内の全ての馬に対しダニに有効な駆虫薬で馬体の洗浄等の処置が行われること。

2.9 前述は上記 2.7 の輸出検疫期間中、

一公的な研究所において次の試験が実施され、結果陰性であること。

- ・馬伝染性貧血に対しコギンズ試験あるいは承認された ELISA 試験が実施されること。
- ・馬ウイルス性動脈炎に対しウイルス中和試験が実施されること。
- ・馬ピロプラズマ病 (*Babesia equi* 及び *B. caballi*) に対し間接蛍光抗体法が公的な研究所において実施され、結果陰性であること。

一輸入馬は、(有効成分)を含む広域スペクトラムの駆虫薬を投薬。

一出国検疫施設に飼養されている全ての馬は伝染性疾病の兆候がなく、同等の健康状態でない馬と接触がないこと。

注) 母馬とともに輸送される離乳していない 6 ヶ月未満の子馬は広域スペクトラムの駆虫薬で処置されなければならない。

2.10 輸入馬は、公的な獣医師により、輸出のため出国検疫施設を離れる前 24 時間以内に検査され、伝染性疾病及び外部寄生虫の兆候がなく、輸送に適していること。

2.11 輸入馬を輸送するための輸送の車両は、輸入馬及び同じ船積みの動物が搭載される前に清掃及び消毒されること。

2.12 輸入馬の輸出のための港への輸送中、輸入馬は同等の健康状態でない馬と接触しないこと。

2.13 輸入馬のために用意された航空機あるいは船舶のタラップを含む区画及び取り外し可能な包装、ペン及びコンテナは、搭載前に清掃及び消毒されること。

2.14 搭載時に輸入馬は健康であり、輸送に適していること。

### 3 輸送

3.1 輸入馬は、局長が認証する経路により豪州に輸入されること。局長が認証した場合のみ他の動物と混載できる。いかなる積み替えも局長の許可が必要である。輸送途中の寄港は通過あるいは積み替えに国の関係機関の承認が必要である。

3.2 輸入者の負担により、豪州あるいはニュージーランドの検疫獣医官の添乗が要求される場合もある。AQIS は、調整を行うため、輸入の意向について十分な通知を受ける必要がある。

3.3 コンテナの構造、推奨される素材の条件、輸送のための準備及び航空機内、外装、ペン及びコンテナの消毒は、局長により同意された場合を除き、OIE 国際動物衛生規約第 6 版の推奨条件及び国際航空輸送協会 (IATA) 生体動物規則に従わなければならない。

## 豪州向けに輸出される馬の出国検査のAQIS基準（仮訳）

### 1 場所

- 1.1 検査施設は、アフリカ馬疫、ベネズエラ馬脳脊髄炎及び水泡性口炎が2年間ない日本国内又は領域内に存在すること。
- 1.2 出国検査期間中、当該施設20m以内で、他の馬が放牧、繋養あるいは調教されていないこと。
- 1.3 検査施設は、輸出港の240km以内にあり、獣医当局により監視するため適当な場所にあること。

### 2 施設

- 2.1 検査施設は、建物の壁が境界部にある場合を除き少なくとも5m離れた、家畜の通り抜けられない2重の柵で囲まれていること。
- 2.2 検査施設は、厩舎、ペン及び搬路から十分に離れた場所に車両の清掃・消毒場所及び安全な馬の荷下ろし施設を備えていること。
- 2.3 検査施設の厩舎は事前の清掃・消毒が出来る構造であること。
- 2.4 検査施設の厩舎、追い込み場、囲い及び飼料・水桶は輸入馬が怪我をせず、その他の動物福祉要件を充足する構造であること。
- 2.5 検査施設は、獣医の検査及び材料の採取のための施設及び感染馬あるいは感染の疑いのある馬の分離・隔離施設を有すること。

### 3 実施

- 3.1 検査施設は、個々の出国検査の実施前に獣医機関により承認された獣医官により認証されること。
- 3.2 個々の出国検査開始前に、厩舎は清掃・消毒され、調教場、繋養場及びパドックは獣医官の認めるまで清掃されること。
- 3.3 出国検査は獣医官により監督されること。
- 3.4 出国検査期間は最後に馬が導入された時から開始するものとする。導入馬は、監視する獣医官及びAQISの許可なしに出国検査期間中検査施設から離れないこと。
- 3.5 出国検査期間中、検査施設には監視する獣医官及びAQISが許可する場合を除き、輸出予定馬以外の搬入をしないこと。

- 3.6 出国検疫期間中に使用される輸入馬の給餌、取り扱い及び治療のための全ての器具は新品あるいは使用前に清掃されており、出国検疫期間中検疫施設においてのみ使用されること。
- 3.7 輸入馬を世話する人員は出国検疫期間中検疫施設においてのみ使用される外套及び履き物を着用し、動物を取り扱う場合事前に手を洗うこと。
- 3.8 出国検疫期間中に感染馬あるいは検疫施設に繋養されていた他の動物に衛生上問題が生じた場合、遅滞なく監視する獣医官に通報すること。この出来事が検疫関係かどうかについてAQISに通報しなければならない。
- 3.9 詳細な衛生記録は、出国検疫期間中、検疫施設内の馬毎に個々に保管され、監視する獣医官により証明されること。
- 3.10 監視する獣医官の特別な承認がなければ検疫施設への立ち入りは禁止される。全ての訪問者は記録される。
- 3.11 馬の検疫施設から輸出港までの輸送のための車両は、搬入前に獣医官が承認するまで清掃・消毒されること。
- 3.12 検疫施設を所有する所有者は、AQISにより特に認証された場合を除き、出国検疫を実施している輸入馬の所有者あるいは管理者でないこと。

# QUARANTINE REQUIREMENTS FOR THE IMPORTATION OF HORSES FROM JAPAN

(originally adopted 1 June 1995, piroplasmosis disease amendment 2 March 2000)

## 1 GENERAL CONDITIONS

- 1.1 Each horse must be accompanied by a copy of a valid "Permit to Import". The Permit is obtainable from The Australian Quarantine and Inspection Service (AQIS) office in the State of import.
- 1.2 Each horse must undergo pre-export quarantine (PEQ) in approved premises for at least 21 days. The PEQ premises must meet AQIS standards and be approved by the Veterinary Administration of the exporting country. AQIS standards are at Appendix 1.
- 1.3 Each horse, other than unweaned foals less than 6 months old travelling with their dams, must be accompanied by an Animal Health Certificate signed by an Official Veterinarian. An *Official Veterinarian* means a veterinarian authorised by the Veterinary Administration of the exporting country to perform animal health and/or public health inspections of commodities and, when appropriate, perform certification in conformity with the provisions of the OIE Code. The Certificate is to be stamped on each page with an Official stamp. Foals less than 1 month old may not be imported.
- 1.4 The Animal Health Certificate should conform to the Office International des Epizooties (OIE) Animal Health Code Model Certificate No.6. It must provide details of the certifying authority, identification of the horse, premises of origin of the horse, consignor and consignee, destination and means of transport. The certificate must be in English and in a language understood by the certifying Official Veterinarian.
- 1.5 In the event of any animal arriving in Australia without the correct certification or in any other way not having met these requirements, that animal and any in-contact animals may be detained in quarantine or returned to the country of origin at the importer's expense.
- 1.6 The importer or the agent coordinating the importation must be Australian based and must nominate a person who will be accessible to AQIS officers.
- 1.7 Costs associated with the selection, testing, transport, quarantine (including any extension to the quarantine period for whatever reason) and any Australian Government veterinary supervision of the animals during each quarantine period and during transport to Australia will not be met by the Australian Government.
- 1.8 Conditions of importation may be varied or reviewed at any time at the discretion of AQIS.

## 2 CERTIFICATION

Each horse, other than unweaned foals less than 6 months old travelling with their dams, must be accompanied by an Animal Health Certificate signed by an Official Veterinarian. An *Official Veterinarian* means a veterinarian authorised by the Veterinary Administration of the exporting country to perform animal health and/or public health inspections of commodities and, when appropriate, perform certification in conformity with the provisions of the OIE Code. The Certificate is to be stamped on each page with an Official stamp. Foals less than 1 month old may not be imported.

The Animal Health Certificate should conform to the Office International des Epizooties (OIE) Animal Health Code Model Certificate No.6. It must provide details of the certifying authority, identification of the horse, premises of origin of the horse, consignor and consignee, destination and means of transport. The certificate must be in English and in a language understood by the certifying Official Veterinarian.

The Animal Health Certificate must attest that:

- 2.1 So far as can be determined the horse was continuously resident for the two months immediately prior to export in Japan where.

African horse sickness, dourine, glanders, surra, Venezuelan equine encephalomyelitis and vesicular stomatitis are compulsorily notifiable; and

vaccination against African horse sickness and Venezuelan equine encephalomyelitis has not been practised in the last 12 months; and

no case of African horse sickness, dourine, glanders, Venezuelan equine encephalomyelitis and vesicular stomatitis has occurred during the past 2 years; and

no case of Borna disease or surra has been reported in equines during the past 12 months; and

no case of equine influenza has been reported in Japan in the past 3 months; and

in an establishment or establishments in which no case of contagious equine metritis, epizootic lymphangitis, equine infectious anaemia, equine ehrlichiosis (*Ehrlichia equi* and *Ehrlichia risticii*), equine influenza, equine paratyphoid (*Salmonella abortus equi*), equine viral abortion, equine viral arteritis, equine piroplasmosis, horse pox, Japanese encephalitis, Lyme disease, rabies or any other notifiable disease of equines has occurred during the previous three months.

Note: equine viral abortion means disease due to infection with equine herpesvirus type 1 and includes central nervous disease.

2.2 Equine Influenza

During the 6 months before the pre-export quarantine period, the horse was vaccinated against equine influenza using an approved inactivated vaccine:

\*twice at an interval of 4 to 6 weeks on . . . . . and . . . . . (dates)

OR

\*once as a booster to a certified primary course of vaccination on . . . . . (date).

NOTE: \*ONE OF THE ABOVE MUST BE DELETED

2.3 During the 12 months before the pre-export quarantine period, the horse was vaccinated against Japanese encephalitis, using an approved inactivated vaccine.

2.4 the horse received no vaccinations during pre-export quarantine.

2.5 EITHER

\*The horse is not pregnant.

OR

\*The horse is or may be pregnant; so far as can be determined, she is less than 7 months pregnant and has been continuously resident, since last being covered, in an establishment or establishments in which no case of contagious equine metritis or equine viral abortion occurred during the past 12 months.

NOTE: \*ONE OF THE ABOVE OPTIONS MUST BE DELETED

2.6 \*During the 60 days prior to export, the horse was tested for the contagious equine metritis organism, *Taylorella equigenitalis*, with negative results, by:  
culture of samples collected on three occasions, . . . . . (date), . . . . . (date) and . . . . . (date) at intervals of 5 to 10 days from:

- the penile sheath, the urethra and the urethral sinus (colts and stallions),

or

- the clitoral fossa including the clitoral sinuses(fillies and mares);

and

culture of a sample collected on at least one occasion during oestrus from the endometrium or deep cervix (non-pregnant fillies and mares).

Samples were cultured at an Official laboratory. The horse was not mated by natural service after collection of the first samples for testing.

NOTE: \*TO BE DELETED IN THE CASE OF A GELDING

2.7 The horse was continuously held in pre-export quarantine premises which comply with standards set by the Australian Quarantine and Inspection Service, and which were approved by an Official Veterinarian for holding horses for export to Australia, for at least 21 days immediately prior to export.

2.8 The horse was thoroughly examined by an Official Veterinarian, or under the direct supervision of an Official Veterinarian on arrival into PEQ and found to be free of ticks. A systematic approach was undertaken with close examination of ears, false nostrils, under body areas (axilla, inguinal, under jawbone), perineum, mane and tail

- if any horse in the consignment was found to have ticks on arrival into PEQ all horses in the PEQ premises were immediately treated with a parasiticide effective against ticks.

2.9 During the period of pre-export quarantine in 2.7 above:

- samples were taken from the horse and subjected to a Coggins test or an approved ELISA for equine infectious anaemia, a virus neutralization test for equine viral arteritis and an indirect fluorescent antibody test (IFAT) for piroplasmosis (*Babesia equi* and *B. caballi*) at an Official laboratory, with negative results in each case; and
- \*the horse was treated with a broad spectrum parasiticide containing . . . . . (active ingredient/s) effective against ticks according to the manufacturer's recommendations within 7 to 2 days prior to shipment unless ticks found on arrival and the horses have been treated; and
- \*the horse was treated with a broad spectrum anthelmintic containing . . . . . (active ingredient/s); and
- all horses in the pre-export quarantine premises remained free from evidence of infectious or contagious disease, and had no contact with equines not of the same health status.

\*Note: foals less than 6 months of age travelling with their dams must be treated with a broad spectrum parasiticide and anthelmintic.

- 2.10 The horse was examined by an Official Veterinarian within 24 hours prior to leaving the pre-export quarantine premises for the port of export and was found to be free from evidence of infectious or contagious disease and external parasites and fit to travel.
- 2.11 The vehicle for the transport of the horse to the port of export was cleaned and disinfected prior to loading this and other animals of the same consignment.
- 2.12 During transport to the port of export the horse had no contact with equines not of the same certified health status.
- 2.13 The compartment of the aircraft or vessel to be occupied by the horse and all removable equipment, penning and containers including loading ramps were satisfactorily cleaned and disinfected prior to loading.
- 2.14 At the time of loading the horse was healthy and fit to travel.

### 3 TRANSPORT

- 3.1 The horse must be consigned to Australia by a route approved by the Director. It may be accompanied by other animals only with the approval of the Director. Any transshipment requires the approval of the Director. Stops on route will need approval from relevant authorities in the countries of transit and transshipment.
- 3.2 An Australian or New Zealand quarantine veterinarian may be required to accompany the shipment to Australia at the importer's expense. AQIS must receive adequate notice of the intention to import so that arrangements can be made.
- 3.3 The design of the containers, the recommended species requirements, the preparation for transport, and the disinfection of the interior of the aircraft, removable equipment, penning and containers must be in accordance with the recommendations of the OIE International Animal Health Code 6th Edition and International Air Transport Association (IATA) Live Animal Regulations unless otherwise agreed by the Director.

## APPENDIX 1

### **AQIS STANDARDS FOR PRE-EXPORT QUARANTINE PREMISES FOR HORSES FOR EXPORT TO AUSTRALIA**

#### 1. LOCATION

- 1.1 The premises must be located in a country, or part of the territory of a country, that has been free from African horse sickness, Venezuelan equine encephalomyelitis and vesicular stomatitis for 2 years.
- 1.2 For the duration of pre-export quarantine (PEQ), other equines should not be depastured, held or exercised within 20 metres of horses on the premises.
- 1.3 The premises must be within 240 km of the port of embarkation and should be conveniently located for supervision by an Official Veterinarian.

#### 2. FACILITIES

- 2.1 The premises must be surrounded by two stockproof fences at least 5 metres apart except where the wall of a building forms part of the perimeter.
- 2.2 The premises shall have an area for the cleaning and disinfection of vehicles well separated from stables, holding pens and the loading area, and facilities for the safe unloading and loading of horses.
- 2.3 Stables on the premises must so constructed that they can be readily cleaned and disinfected.
- 2.4 Stables, yards, fences, and feeding and watering arrangements must be so constructed that the horses are protected from injury, and other welfare needs are met.
- 2.5 The premises shall have facilities for veterinary examination and the collection of samples, and facilities for the segregation and isolation of sick or suspect horses.

#### 3. OPERATION

- 3.1 The premises must be approved by an Official Veterinarian authorised by the Veterinary Administration prior to the commencement of each PEQ.
- 3.2 Stables must be cleaned and disinfected, and exercise yards, holding yards and paddocks cleaned to the satisfaction of an Official Veterinarian, prior to the commencement of each PEQ.

- 3.3 The PEQ must be supervised by an Official Veterinarian.
- 3.4 The PEQ period shall be deemed to start from the time of entry of the last horse. Horses must not leave the premises during PEQ without permission of the supervising Official Veterinarian and AQIS.
- 3.5 During the PEQ the premises must only be occupied by horses of the export consignment unless otherwise agreed by the supervising Official Veterinarian and AQIS.
- 3.6 All equipment used in the feeding, handling and treatment of the horses in PEQ must be new or cleaned and disinfected before use and must be used only in the premises for the duration of the PEQ.
- 3.7 Personnel attending the horses must don outer clothing and footwear used exclusively in the premises during PEQ, and wash hands, before handling the animals.
- 3.8 Any health problems affecting horses or other stock on the premises during PEQ must be promptly reported to the supervising Official Veterinarian. AQIS must be notified if the incident is of quarantine concern.
- 3.9 A detailed health record must be kept for each horse on the premises during the PEQ period and it must be available to the supervising Official Veterinarian.
- 3.10 Entry to the premises should be prevented unless specifically authorised by the supervising Official Veterinarian. All visitors entries should be recorded.
- 3.11 Vehicles for transport of horses from the premises to the port of embarkation must be cleaned and disinfected to the satisfaction of the Official Veterinarian prior to loading.
- 3.12 The owner or person in charge of the premises must not be the owner or vendor of any of the horses undergoing pre-export quarantine except as specifically authorised by AQIS.